

2021 年度事業計画書
2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

法人名：特定非営利活動法人バルビー

1 事業実施の方針

バルビーは、お互いの違いを尊重しながら構築する「みんなで作る回復力のある地域」を目指し、熊本地震及び令和 2 年 7 月豪雨により被災した子どもたち、高齢者、孤立しがちな人などすべての構成員を含めた地域の復興活動を継続して支援します。

熊本地震で被災した人たちの中には、仮設住宅に仮暮らしを継続している人、恒久的住まいに移って新しい環境で生活を開始した人などさまざまであり、住まいの確保が完了した人が増えた一方で、支援の必要性がなくなったわけではありません。今後も、コロナの影響を受けることを踏まえつつ、個人個人や地域の復興に寄り添いながら必要な活動を行います。

昨年度に発災した令和 2 年 7 月豪雨の緊急支援を行ってきましたが、今年度も継続して個人のニーズに応じた活動や、コミュニティ強化及び再構築などを念頭に、被災市町村の地域支え合いセンターと連携して復興事業を行います。豪雨被災住民のうち、既存のサービス等では対応が困難なニーズを抱える方の支援を継続、球磨村では、地域支え合いセンターの運営を支援しつつ、仮設住宅や地域での住民のコミュニティづくりを中心に、そして複数市町村においてコロナ禍で延期せざるを得なかった住民の交流事業を他団体と連携しながら行います。

情報や課題共有、連携強化のために、熊本県域で開催されている連携会議への参加を継続します。なお、九州域で大規模災害が発生した場合は、その状況に応じて、資金調達を含め迅速に動きます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
被災地における救援及びコミュニティ回復力を重視した復興事業	令和 2 年 7 月豪雨被災地域におけるコミュニティ回復力や孤立防止を重視した事業を地域支え合いセンターとの連携により行う	随時	球磨村、山江村、津奈木町等	3 名	被災地域の住民 500 名	3,100
民間非営利団体等との協働事業	NPO 等災害支援団体の連携会議に参加し、情報共有・連携による課題解決を図る	通年	県域	2 名	被災地域の住民 1000 名	0
被災地域における市民の復興活動を側面から支援する事業	熊本地震被災住民及び令和 2 年 7 月豪雨被災住民の復興活動を支援する	通年	被災市町村	3 名	被災地域の住民 200 名	1,600
災害時における各種情報の受発信、資金及び物資の調達等に係る事業	①令和 2 年 7 月豪雨被災住民の個別ニーズに対応する支援を行う ②新型コロナウイルス感染症の影響下での被災者支援及び避難準備の対応を行う	① 4～9 月 ②通年	①被災 7 市町村 ②熊本県域	① 2 名 ②3～4 名	①被災住民 50 名 ②熊本地震及び令和 2 年豪雨被災住民	2,350